



発信元：フットマーク株式会社／広報部
2026 年 10 月 5 日発信

介護現場の暑さを、変える。 働く人の「暑い」に応える、3つのアプローチを提案

～10月7日（水）～9日（金）「H.C.R.2026 第53回国際福祉機器展」に出展～



創業 80 周年の介護用品メーカーのフットマーク株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：磯部 徳史）は、10月7日（水）～9日（金）、東京ビッグサイトで開催される「国際福祉機器展（H.C.R.） 2026」に出展します。

今回は「介護現場の暑さを、変える。」をテーマに、屋外での移動や施設内でのケア、入浴介助など、場面によって異なる暑さや蒸れの困りごとに着目。保冷剤で冷やす「保冷ベスト」、PCM の吸熱作用でひんやり感を保つ「冷やしトク」、蒸れや水濡れによる重さを軽減する「入浴介護ウェア」を展示します。また暑さ対策に加え、介護・暮らしのさまざまな「困った」に応える新商品も多数ご紹介します。

猛暑・酷暑が長期化する中、介護の仕事には、屋外での移動、施設内でのケア、入浴介助など、さまざまな場面で暑さの負担があります。当社は、身に着けるものを通じて、働く人の暑さへの備えの選択肢を増やし、より快適に働ける環境づくりを支えます。

【主な展示商品】

<介護の暑さ対策を支える商品>

■保冷ベスト | 長時間の暑さに

特殊な保冷剤を使用し、暑い環境での長時間の活動をサポートします。

■冷やしトク | ひんやりを、キープ

PCM 素材を内包した Téxion（テキオン）の生地を使用。PCM が熱を吸収することで、汗や風に頼らず、ひんやり感を保ちます。

■入浴介護ウェア | 入浴介助時の蒸れを軽減

入浴介助時の「蒸れる・濡れる・重くなる」に着目。背中や胸元には通気性のよい吸水速乾メッシュを、下部には防水・はっ水生地を使用。蒸れを軽減し、水濡れによって衣服が重くなるのを抑えます。

また、介護・暮らしの「困った」に応える新商品を多数展示予定です。

フットマークは、創業以来大切にしてきた「一人ひとりの困りごとに目を向ける『1/1（いちぶんのいち）の視点のものづくり』」を基に、一人ひとりの困りごとに向き合い、介護する人と介護される人が、互いに快く過ごせる環境づくりを目指します。

【国際福祉機器展（H.C.R.） 2026】

名称：H.C.R.2026 第 53 回国際福祉機器展 & フォーラム

日時：2026 年 10 月 7 日（水）～9 日（金）10:00～17:00（9 日のみ 16:00 まで）

会場：東京ビッグサイト 東展示ホール 1・2・3・7・8

所在地：東京都江東区有明 3-11-1

フットマークブース番号：東 3 ホール 3-21-07

入場料：無料（事前登録制）

公式サイト：<https://hcr.or.jp/>

【会社概要】

会社名：フットマーク株式会社

所在地：東京都墨田区緑 2-7-12

設立：1950 年 4 月 28 日(創業 1946 年)

代表者：代表取締役社長 磯部 徳史

資本金：8,500 万円

事業内容：水泳用品・介護用品・健康スポーツインナーの企画、製造、販売

URL：<https://www.footmark.co.jp/>

☐ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 ☐

フットマーク株式会社・広報部／TEL 03-3846-3382 e-mail webmaster@footmark.co.jp

担当／吉河：070-8821-3911